

令和3年度 (一社) 犬山祭保存会理事会 第5回 議事録

●日時

令和4年1月22日(土) 18:00~19:30

●場所

IMASEN 犬山からくりミュージアム玉屋庄兵衛工房 2F

●出席者(敬称略)

【常任理事】会長(石田)、会長代行(多和田)、副会長(大澤、澤野、長谷川、前刀)、会計(下山)、財務特別委員長(今井)、伝統文化委員長(市橋)、伝統文化副委員長(長井)、てこ委員長(浅野)、てこ副委員長(吉田成伸、陸浦)、企画広報委員長(松田)、企画広報委員長代行(齐木治郎)、企画広報副委員長(柴田、林)、からくり文化振興部長(加藤)

【理事】枝町組理事(武藤)、魚屋町組理事(小川)、下本町組理事(松岡)、中本町組理事(栗谷)、熊野町組理事(浅野)、新町組理事(山田)、本町組理事(安田)、練屋町組理事(長岡)、鍛冶屋町組理事(市橋義和)、名栗町組理事(森)、寺内町理事(三輪)、余坂組理事(大澤憲司)、内田町組理事(伊藤一則)、坂下大本町組理事(一色)

【企画広報委員】齐木美加、前田、吉田昌司、梅田、高木

【犬山市】歴史まちづくり課(市野主査)

【その他】保存会事務員(竹村)

●議事

I. ①会長挨拶 ②報告事項

II. 議題

1. 令和4年犬山祭①開催方針②会員制運用③協賛金④スケジュール

III, その他

●配布資料

- ① 現時点での令和4年犬山祭開催方針（交通規制エリア・予定表）
- ② 犬山祭参加申込書 参加者名簿、会費等の取りまとめ方法
- ③ 名簿
- ④ 犬山祭参加者心得
- ⑤ 16町内参加者名簿データ 受信メールアドレス記入欄
- ⑥ R4年度犬山祭予備調査
- ⑦ 伝統文化委員会開催の案内
- ⑧ 知多・衣浦地区山車祭り交流会議開催の案内
- ⑨ 小学校からくり体験
- ⑩ 文化財防火デーの実施について

●議事内容

I. ①会長挨拶

- ・会長： 本日の議題は今年の犬山祭をどうするかということがメインテーマである。一週間前に常任理事会を開き、今日の理事会に提案する案を議論した。そのことについて、主に理事会の皆さんのご意見を聞きながら最終決定をしていきたい。

二年間も祭をやっていないので、そろそろ祭をやらない弊害が出てきている。特に子供達がお囃子を忘れたり、からくりの練習量が足りず若い人たちの技術が落ちる

というデメリットがある。昨年の暮れの時点では、今年の祭はやれると思っていたが、現状ではコロナの驚異的な第6波が襲ってきている。

祭というのは準備期間もあるので、ご意見を承りながら、二月の最終週あたりまでに結論を出さねばならない。基本的には、ウィズコロナでコロナ対策をしっかりとしながら、出来る限りの範囲で最小限度の継続はしていきたいというイメージである。

具体的な提案をさせていただくので、ご協議をお願い申し上げます。

②報告事項

- ・歴史まちづくり課：このたび、国の補正予算で、急な補助金が発表された。今の会長の話にもあったが、地域の伝統行事などがコロナ禍で危機的な状況に立たされている。それに対応する補助金である。国指定の文化財、指定以外文化財の二通り。犬山祭は国指定の祭で、道具の新調等の補助金が出るという内容である。この時期に組まれた補正予算で、補助金の申請期間が短い間ではあるが、条件を満たせば100%補助してもらえる。しかし専門家の指導に基づいて仕様書を作ったり見積をとるというハードルの高いものであるので、これから皆さんに新しい事業を応募するのは難しい。そこで、会長ともご相談したが、これまで一年ほどかけて、来年度再来年度の魚屋町の通常の国庫補助事業として用意してきたもの、またもう一点、下本町の車山の屋根回りが緊急に手当てが必要ということで、専門家の方に見ていただいて、きちっとした修理をしようという準備をしてきたものがある。この二つが、二月に提出する期限の中で条件を満たせる案件と判断して、その二点をもって応募したいということでご相談させていただいた。

順番待ちをされている方には心苦しいところもあるが、突発的に起きた案件なのでこれで応募して実施することを了解いただきたい。

- ・会長：文化庁は犬山市に好意的に予算をつけようとしてくれている。せっかくなので好意に沿うように行政で整理して頂き、ご了解を賜りたい。犬山市から文化庁には職員が一人出向しており、犬山市の規模でそういう事をやっているのは全国でも犬山市くらいのものである。個々にご不満はあるかもしれないが、市の行政が整理した方向でご了解願いたい。

- ・会長代行：順次計画したものを二通り補助金にあてるとのことなので、理事の方のご了解を頂けたら先に進めていきたい。
- ・急なお話だが、町内としては大変ありがたくお礼申し上げたい。令和4年から5年にかけて赤幕と中幕を龍村さんのところで修復を予定しておりその一部を補助をいただけるということでありがたく思っている。よろしく願いしたい。
- ・同様に補助に関して大変ありがたく思っている。よろしく願いしたい。
- ・会長代行：ご了解いただいたということで、この事業を進めていきたい。
- ・魚屋町が数年ぶりにからくりの出展に行く。3月12日に一宮市の日蓮宗の法蓮寺で、日蓮上人誕生800周年のイベントが行われ、そこで魚屋町のからくりが日蓮上人星下りの図ということで、以前からお付き合いをさせていただいてるお寺なので、からくりを披露する予定である。

II. 議題

1. 令和4年犬山祭

①開催方針

- ・会長代行：令和4年犬山祭として、今の状況で考える縮小案ということで、状況が変わればどうなるか分からないが、現段階ではこれで計画を立てて、状況によって見直すこととなる。

現時点での令和4年の犬山祭開催方針は下記資料の内容となる。

現時点での令和4年犬山祭開催方針

◎コロナ対策を念頭に置いて縮小して集客をできるだけ避け、
自らの保存、伝承の為の犬山祭をする。

☆4月2日(土) 場ならし

各自町内で車山を曳き廻す

☆4月3日(日) 神社前広場でからくり奉納

☆祭り参加者はコロナ対応を十分する

☆セレモニーは極力しない

☆沿道の屋台の出店は遠慮してもらう

☆ポスター等の宣伝はしない

☆市民には、沿道での長時間の観覧は密を避けて遠慮して
いただくよう、直前発行の犬山市広報でお願いする

◎会場(お囃子及びからくり練習)について

☆父兄の了解を得てコロナ対策をしっかり行っている。

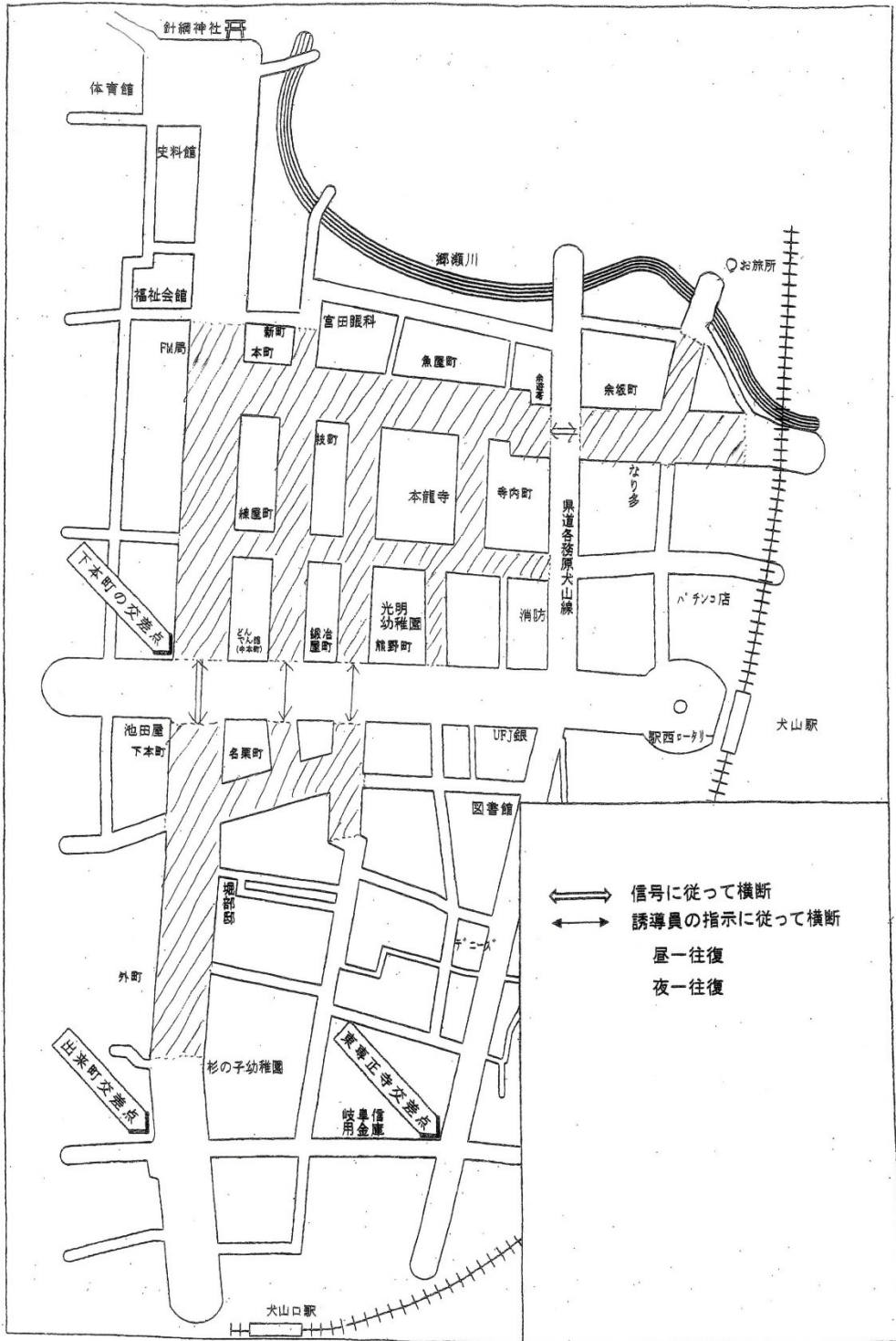
◎今後、状況によって変更もあるが、2月26日(土)開催予定の
理事会で最終決定を目指す。

- ・会長代行：4月2日は、二年動かしていないということで、場ならしという形で車山の状態を見て、3日の本楽祭を迎えるということである。従来のセレモニーは極力やめる。沿道の屋台の出店は遠慮して頂くよう調整中。観光協会のポスターの宣伝もしない。市民の皆様には、広報を通じて縮小案でやるという報告をするが、なるべく現場に見に来ていただかないようにという形で伝える予定。会所場についてはしっかりやらなければならないので、コロナ対策等を含めて企画委員会で考えつつしっかりやっていきたい。2月26日が最終決定。2月のはじめか中旬ぐらいにはコロナのピークが来てその後収縮するとも言われているのでまた状況を見て判断したい。詳細は専務理事からご説明いただく。
- ・専務理事：各地の状況を聞いたところ、去年の12月3日に予定されていた秩父夜祭は、基本的にはやらなかったが、飾り山だけを町内でやったということ。去年の12月頃はおさまっていたが、それだけ慎重にやったということであった。去年の11月の長崎のくんちは、やったということであったが、縮小して沿道にはなるべく市民の方にこないようにと注意喚起したうえで行ったとのこと。

今後の祭に関して。犬山の10日ほど後に高山祭がある。3月1日から祭はじめということでいろいろな行事が始まるが、このオミクロン株の蔓延によって各町内がどうしたものかと迷っておられる。できればやりたいが、一か月はまだ結論が出ないとのこと。5月1日高岡の御車祭はやるとのこと。ただし縮小して沿道に集客しないように市民に注意喚起して、Youtubeで配信するとのこと。

知立も困っており、犬山に何らかの模範を示して欲しいと言われた。半田は3月下旬から5月の間の、潮干祭以外の9つの祭は観光客が来ない地祭なので、やるとのこと。潮干祭は分からない。

どの地域のお祭も、危機的状況なのはお囃子やからくりが伝承できないことであるとおっしゃっていた。何らかの形で、ウィズコロナということで何かやらなければならないという意向だった。



祭当日の交通規制に関して。基本的に町内だけの曳き回し。駅前通りと旧国道は封鎖しない。動かすエリアだけを交通規制して各町内の曳き回しをやっていただく。仮に夜車山ができなくても置き山、飾り山をやってはどうか等、検討してほしい。

本楽について。神社前に集結して、からくり奉納をするが、従来のセレモニーはいっさいやらない。本部の案内所も立てない。鳥居に向かってからくり奉納して、従来だと一町内ずつお祓いするが、これも省略。どんでんもやらず、車切りで先に行き短時間でおさめる。このように考えている。

町内の代表の方は町内に持ち帰って早急に検討していただきたい。

・会長代行：詳細は出ていないが、試楽に関しては、最長の時間をとっている。4月3日についても、神前には13輛行くが、その後各町内に戻って頂き土曜日と同じように自町内を曳いていただく。3日は夜車山はやめる。

理事の皆さんのご意見を聞きたいと思う。

- ・現時点の案としては、提案していただいた通りでよいのではないかなと思う。
 - ・交通規制というのは、車の出入りを遮断するもので、話し合いになるかなと思うが、町内の中で朝から夜まで長いので、規制の時間については町内での判断ということでしょうか。
- まだ大まかな時間の方針であり、交通規制の時間ももっと細くなる可能性はある。おおよその案である。
- ・こういった形でよいと思う。
 - ・町内では皆やりたいと思っているので、こういう形でやれるのであればやりたいと思う。
 - ・2日は10時でなく昼からでもよいのでは。その方が交通規制がとりやすいのでは。3日は、駅前通りは規制がかからないので、自主警備でやればよいということか。

→・会長代行：なるべくとらない方向で。

- ・専務理事：てこ委員会を開いて、同様に動くのかという時間内のことが確定したら運行図を作っていただきたい。
- ・やる方向で進めていきたい。
- ・現状ではこのような感じで良いと思うが、町内の意見も聞いて確認させていただく。
- ・結構な案だと思う。予算はこういう形でも頂けるのか。
 - ・会計：すこし前まではやる方向で、去年の祭が終わった時点で、歴まちから、45万あるから無暗にあれも作りたいこれも作りたいというのはやめてほしいと言われたが、お祭に関する費用は45万の中でいけると思う。
- ・専務理事：本会でもお祭に関してはそれなりの予算が組んである。たとえば、やる以上は、傷害保険に入るし、町内に4万近く負担しているところを軽減する形で、本会から出そうかと思っている。去年の秋は県から10万円のコロナ対策費が出たが、使っている町内と使っていない町内があるし、使っていないところはコロナ対策ということで45万の方で使っているか。
- ・歴史まちづくり課：10万を使ったところは45万から使ってしてほしい。
- ・自町内では45万より少ない額で清算して、不公平感もあるように思う。いただけるのなら、45万満額でいただけるように揃えたい。
- ・会計：例えば、夜山をやるという町内がでてきたら、提灯が足りないといった場合には請求できるが、夜山をやらないけど提灯だけは揃えたいというのは筋が通らないので、そこは常識の範囲内でよろしく願いしたい。
- ・縮小案としてこのような恰好が良いのではと思う。これは夜山をやるという前提での話か。
- ・専務理事：飾り山だけでも提灯を付ければ点検にはならないか。
- ・町内に任せて下さるのなら夜車山で町内をつけてやっても良いのかということをお聞きしたい。

- ・会長代行：やるという方針があるならやっていただきたい。
 - ・会長：保存会の方針としては、各町内の自主性を信頼してお任せする方向で良いのではないかと思う。
- 。役員の方で話をして、3年やらないのはよろしくないということで、なんとかやりたいと思っているので、この案で良いと思う。
- ・現時点での縮小案で行くなら構わないと思う。
 - ・縮小案で良いと思う。2日の日に場ならしで町内を練らさせていただいて夜車山も町内を練るということで、町内で話をしてみたい。
 - ・前提条件が多すぎて今の時点で判断できないのでは。祭の宣伝はしないし、観光客にどれだけどういう形で、宣伝はしないにしてもどう対応するのかという話も含めて、今の観光客の出足を見ても、どこまでそれが通用するのかというのがひとつある。また、沿道の屋台も、整理が出来ればこの方向で良いのではないかと思う。自町内の練り物の特徴としては、子供が主役である。子供の安全を考えると、子供のワクチンが3月以降になる。二回目をやって二週間経ってからの効果のことを考えると4月2、3日には間に合わない。スケジュールが明確ではないので分からないが、それとの兼ね合いで、ワクチン接種をしないまま参加となるのはどうなのか。車山の中の話と違い、沿道を歩くわけなので、室内よりはいいと思うが、違った意味での接触などのことも考えると、本当にやるのか、という思いもある。自町内の話合いの中でも、今の段階では非常に否定的。ピークが二週間あとと言われていたが、今の状況は子供の感染が多いこともあり、危惧があって、犬山祭が開催されても、出ない方が良いのではないか、というのが今の状況。沿道に人が、例年よりも少ないくらいのレベルでも、ちょっとしんどいのではないか、というのが意見である。
 - ・練り物は今までだと神社の前まで行ったが、どこでどのようにお披露目したらいいのかということも考えていただきたい。町内を練り歩いて針綱の前で何をやるのか、という形になってしまう。

- ・専務理事：町内を練ることは町内で考えていただかねばならないが、皆さんと一緒にやろうというお考えであれば、本楽の順番通り神前で一礼するだけである。旧福祉会館の角あたりまで練って帰って頂くのはどうかと考えているが、子供の問題なので慎重に考えてなければいけないところである。
- ・2月から募集をかけないととてもではないが間に合わない。そのあたり、コロナのピークの時に募集をかけなければならないので不安はあるが、やりたいという方向で考えてはいる。
- ・副会長：専務理事の話した内容についてご説明させていただく。本楽は、もしも町内でお祓いをしていただきたいというところは、お祓いをするという方向で進めている。それと、神輿巡行については、一年前から準備をしており、これについても大体の方向を決めている。これは神事なので、やらなければならないということである。本楽の日に神前でお祓いして、からくり奉納したいという町内があったら、通常のようにしていきたいと思っている。神社の方針としてはこのような形である。
- ・会長代行：今のお話のように、神社さん側の方針のように対応していきたいと思う。
- ・神輿の巡行について。飲食されるかどうかはどういう考えか。
- ・副会長：あまり時間はかからないであろう、早く帰られる町内が多いと思われるので、神事は12時に終わるので、1時30分には神社を出発できる。そんなに雑踏の中に入っていくということは考えていない。
- ・自町内も接待させていただく町内だが、そういうことをやらなくてもいいのか。
- ・副会長：そういったことは一切お受けしないと決めている。
- ・会長代行：内容は把握していただけたと思うので、町内に持ち帰っていただき、大まかにこの内容の中で運行していただくという形になると思う。ただ、今日も本町筋はかなりの人が出ていた。天候が良くなって、4月になるともっと人が来るのではないかと思うが、そのあたりを考えつつ計画を考えたい。

- ・自町内で中幕が完成する。できることなら、皆さんに披露せねばならない。神前で置いておくというのは許されることなのか。
- ・会長代行：いまそのように情報をいただいたのでてこ委員会の方で運行をどうするかということで考えていただき、計画を練っていただきたい。
- ・あまり人が集まってはいけないし、こういった状況なので、一度考えなければならぬ。
- ・朝から車山を動かすと観光客が SNS で情報を流したりして、結果的に大勢来てしまう事にもなるので、昼からでも良いのではないかと思う。
- ・会長代行：今のところはざっくりとした案であり、町内をこの時間帯で交通規制をかけるので、町内のご判断でやっていただくということなので、町内の方で昼からにしたいということであれば、交通規制は変えることにする。
- ・副会長：車山の交通規制について、以前警察の方から言われたのは、極力車山の動く時間を交通規制をかけたいということであった。祭の主旨が伝承を引き継ぐということなので、コンパクトな祭と山の巡行にしていっていただきたいという思いがある。
長くなると時間があると、飲酒などがでてくる。てこ委員会でも飲酒は慎んでほしいと強くお願いするので、そういうことも踏まえて、コンパクトにやったらどうかと考えている。
- ・会長代行：この辺りについては、ご町内に持ち帰っていただいて、最終決定は2月26日なので、今回は案として出させていただいて、また改めて決定させていただくこととしたい。
- ・会長：犬山祭は伝統の重みがあり、我々の先人たちが築き上げてきたものである。やるという意志は持ちつつ、最大限に科学的にコロナに対処していく、ということである。今、企画広報委員会で、どのようにコロナ対策をするかの研究をしている。例えばどのような恰好をするのか、マスクや消毒をどうするか、議論をしているので、現時点での報告をしていただきたい。

- ・企画広報委員長代行：本日も企画委員会で集まり、方向性としては、2月に三社合同委員会を開き、コロナ対策の方向性を示して、決まり次第理事会にあげて、話を進めていきたいと思っている。決まったら報告させていただく。
- ・沿道の屋台は今現時点ではどのようなになる予定なのか。
- ・専務理事：屋台関係者と話したが、協力はいただけるとのこと。沿道でやる場合は警察の許可が必要になるので、沿道でない私有地や神社の境内の中でやられることについては規制のしようがないという状況である。
- ・伝統文化委員長：常任理事会でも話があったが、伝統文化という意味で言うと、子供の太鼓やからくりを、常日頃練習できないかという話があった。極力会所場も開いていただいて、お囃子やからくりの練習もできるとありがたいが、コロナ禍ということもあり、会所場でも距離を開けてやるなどコロナ対策を行いつつからくりの練習等をよろしくお願ひしたいと思う。
- ・専務理事：個人的な感想として、からくり奉納として去年自主的に、秋のからくり町巡りで3町内が行った。しかし、事前に車山が動く、ほとんど決め事を守って頂けなかった。そこはしっかりと合同委員会でしっかり注意喚起してほしい。コロナ禍の縮小版ということで、決まり事を守って頂かないとめちゃくちゃになってしまうので、耳の痛い話ではあるがよろしくお願ひしたい。

②会員制運用

- ・会長代行：町内に持ち帰って頂いて検討するというごことでお願ひしたい。
- ・企画広報副委員長：前回にも説明させていただいた同じ資料となるが、取りまとめ方法、参加申込書、町内役割帳、参加者名簿については前回の祭の時のものを、事務局で氏名住所等書いたものがあるので、そちらをお渡しして、それを利用していただく。参加者名簿等のデータを USB でお渡しするという話だったが、メールで送りすれば良いのではということになり、各町内のメールアドレスを事務局に教えていただきたい。事務局にメールをしていただければそちらに返信してお渡しする予定。事務局にメールに送るか紙に書いて送って頂きたい。

参加者申込書については紙に書いて回収して頂く必要がある。大変かと思うので、事務局の方で印刷してお渡しする。

- ・専務理事：今月中には理事さんのところに70枚ほど入れさせていただく。
- ・企画広報副委員長：てこさん、伝統文化委員さんに、取りまとめ方法についての説明会を2月に行う。
- ・出席できないという町内は、この説明会に取りまとめして頂く代理の方に出席していただくようお願いする。
- ・伝統文化委員、てこ委員については、29日に説明をさせていただいて2月の合同説明会でもお願いする。伝統文化委員とてこ委員については、名簿を出すということもあるので、各町内のお各理事とのコンタクトをしていただくようお願いしたい。
- ・専務理事：まずは町内の理事さんに案内を出して、こういう人にお声がけして出席してくださいと連絡をする。伝統文化委員でなく理事さんの方にお伝えする。担当者を明確にしてほしい。

③協賛金

- ・財務特別委員長：今年度は協賛金は集めない。通常の祭の時まで保留という形になる。その時に芳名披露するという形となる。

④スケジュール

※皆様のご意見を調整した結果、祭礼関係予定表は下記の形となった。

令和4年 祭礼関係予定表（案）						
	1 月	2 月	3 月	4 月		
1	土	火	火	お礼渡し式（神社）9:30～ 関係諸機関会議 10:00～ 電線点検 1	金	1
2	日	水	水		土	2
3	月	木	木		日	3
4	火	金	金		月	4
5	水	土	土		火	5
6	木	日	日	常任理事会 16:00～ 説明会（フロイデ）19:00～	水	6
7	金	月	月		木	7
8	土	火	火	小学校からくり体験（羽黒小）	金	8
9	日	水	水		土	9
10	月	木	木		日	10
11	火	金	金	3委員会正副委員長会議 18:00～	月	11
12	水	土	土	てご委員会 19:00～ 魚屋町からくり出展（一宮市法蓮寺） 練屋町修復披露（フロイデ）	火	12
13	木	日	日	知多・衣浦交流会（半田）	水	13
14	金	月	月		木	14
15	土	火	火	常任理事会	金	15
16	日	水	水		土	16
17	月	木	木		日	17
18	火	金	金	犬山祭企画委員会	月	18
19	水	土	土	理事会（予備日）18:00～ 職立て 20:00～	火	19
20	木	日	日		水	20
21	金	月	月		木	21
22	土	火	火	理事会	金	22
23	日	水	水		土	23
24	月	木	木		日	24
25	火	金	金		月	25
26	水	土	土	理事会 18:00～	火	26
27	木	日	日	てご固め式（神社）10:00～	水	27
28	金	月	月		木	28
29	土		火	伝統文化委員会 18:00～	金	29
30	日		水		土	30
31	月		木			31

※場所の記述が無いのは、からくり館2Fで開催します。

Ⅲ. その他

- ・専務理事：2月の半田の交流会は、山車の披露のみで懇親会は中止になったということで、運賃は会が負担するので是非見に行って欲しい。参加人数を先方に伝えるので事前に申し込みしてほしい。伝統文化委員にもお声がけしてほしい。

羽黒小のからくり体験が変更となり3月8日となった。

亀崎の潮干祭の会合について。5年に一度の総揃えは一年延期。全国山鉾連合会の全国大会は秋に行く。また玉屋庄兵衛氏のからくり展が高島屋で2月17日行われる。

- ・会長：みなさんありがとうございました。本来なら祭で盛り上がるころだが、二年ばかりご苦勞をおかけして心苦しく思っているが、これも長い犬山祭の一幕であると考えたいと思う。恐縮ではあるが、今後もよろしくお願ひしたい。

●次回日時

2月26日

●次回場所

からくり館2階

●記録日

令和4年1月29日

.

●記録者

竹村

●署名

石田芳弘

多和田兼道